



新会長 田口 順一氏 就任

これまで山桜会会長を務めてこられた川原俊明氏が、平成23年7月1日、学校法人追手門学院理事会にて、理事長に選任されました。そしてこれに伴い、同月21日、山桜会第3回理事会にて、川原氏から、学院理事長と山桜会会長の兼務が困難であるとの理由から、山桜会会長辞任の表明がありました。山桜会としては、川原氏のこれまでのご尽力を感謝すると共に、われら卒業生初の理事長を全力で応援し、学院の発展に繋がるように期待するところです。

山桜会は、川原氏の会長辞任のため、上記第3回理事会にて、新会長の選任を行い(会則第10条-1)、副会長であった田口順一氏(小78期)を新会長に選任しました。

また、同理事会にて会則第10条-2に則り、田口新会長が、副会長であった北村氏、同平泉氏を引き続き副会長に選任し、理事の藤村氏を新副会長に選任しました。



校友会 山桜会 会長
田口 順一 (小78)

「さらに連携を深めよう 山桜会」

7月21日、川原前会長が任期の途中でありますが、追手門学院の理事長に就任され、山桜会会長を辞任されたため、新たに会長を務める事となりました田口でございます。

この春より私を含め、副会長・委員長それぞれが新しいメンバーに替わり、「連携を深めよう」を合言葉に各事業をスタートしたところでありましたので、今後の基本方針は今までのものを継承し、「さらに連携を深めよう 山桜会」と致しました。

先日の総会では、40歳同窓会も同時に催されたため、今年40歳になられた卒業生の方々とお会いできる機会がありました。皆さん久しぶりに会う同期の方々を目を輝かせて歓談され、大変盛り上がった様子でした。私は、これが卒業生の会の原点であると思います。懐かしい恩師、同期生、先輩、後輩と会い、お互いに

励まし合い、慰め合い、刺激し合って大いに元気づけられる。そんな有意義な場を作り上げるのが、私たち山桜会の本来の目的であります。

同世代の絆を作り、さらに世代を越え、性別を越えて連携を深め、強い連帯感を作り上げましょう。また、学院各校の教職員の皆様、学生やPTAの皆様との連携も強化し、オール追手門の掛け声どおり、すべてが一体となって母校追手門学院の発展を力強く応援してまいりたいと考えます。

会員の皆様におかれましては、同期の皆様方とお誘い合わせのうえ、新年会など各事業に積極的にご参加いただきますとともに、山桜会に対しさらに温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。



「退任のご挨拶」

追手門学院 理事相談役
元 追手門学院 理事長

大木 令司



山桜会の皆様には、追手門学院の発展のために多大のご支援、ご協力を頂き誠に有り難う御座います。私こと、去る6月末を以って理事長を退任致しました。

2001年12月、戸塚元理事長のご退任により、理事長を引受けましてから9年半、多くの方々のご支援により、何とか役目を果たさせて頂き、最後の4年間は、常勤として、追手門

学院のマネジメントの安定とガバナンス確立のため仕事をさせて頂きました。誠に有り難う御座いました。そして、何より嬉しいことに、初の卒業生理事長として、私のあとを山桜会の川原さんに引き継いで頂けることになりました。

いま、多くの私学は逆風の中、生き残りをかけて経営改革を進めています。我が追手門学院も教職員一丸となって競争を勝ちぬかなければなりません。それには、同窓会やご父兄のご支援が不可欠です。永い歴史を背に、日々活発な活動を続けておられます、山桜会の強力なパワーをどうか追手門学院にお与え頂き、川原理事長をお支え頂きたいと存じます。

賜りました数々のご厚誼、ご高配に心から感謝申し上げ、退任のご挨拶と致します